

## 2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 ティアンドエスグループ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4055 URL <https://www.tecsvc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 武川 義浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員COO (氏名) 木下 洋 TEL 045-263-8286  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無: 有  
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年9月期第1四半期の連結業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益		調整後EBITDA	
2026年9月期第1四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,067	15.8	173	11.7	173	11.3	116	13.8	178	13.1

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 177百万円 (70.6%) 2025年9月期第1四半期 104百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年9月期第1四半期	円 銭 15.41	円 銭 14.96
2025年9月期第1四半期	13.48	13.41

- (注) 1. 2024年9月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2. 調整後EBITDAは、非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものであり、当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。具体的にはのれん償却費、減価償却費及び株式報酬費用を中心に、当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年9月期第1四半期	百万円 3,418	百万円 2,896	% 84.5
2025年9月期	3,662	2,913	79.5

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 2,889百万円 2025年9月期 2,913百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年9月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2026年9月期	-	-	-	-	-
2026年9月期(予想)	0.00	-	-	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	調整後EBITDA	
通期	百万円 4,500	% 9.7	百万円 800	% 5.8	百万円 801	% 6.4	百万円 539	% 5.9	円 銭 72.53	百万円 816	% 5.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期 1Q	7,633,200株	2025年9月期	7,633,200株
② 期末自己株式数	2026年9月期 1Q	144,240株	2025年9月期	54,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期 1Q	7,549,585株	2025年9月期 1Q	7,578,760株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は T D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の産業を中心に米国の通商政策による影響がみられるものの、緩やかな回復基調となりました。物価上昇や通商政策などが景気を下押しするリスクとなっておりますが、企業活動においては、AI需要の高まり、オンラインマーティングやクラウドサービスの活用、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、ITの重要性や業務のIT化の流れはますます拡大している状況であります。

当社グループの事業は、システム開発及びその関連サービスの単一セグメントですが、事業の構成をDXソリューション、半導体ソリューション、AIソリューションの3カテゴリーに分け事業展開しております。上記のような経済環境のなか、「DXソリューションカテゴリー」では重電、社会インフラ、業務系システム等の領域において、大手企業顧客を中心に情報システムの開発及びITサービス事業の拡大を図ってまいりました。「半導体ソリューションカテゴリー」では半導体関連企業向けに、工場内システムの開発、保守及び運用サービスの拡大を図ってまいりました。「AIソリューションカテゴリー」ではAI関連製品を開発中のお客様向けのソリューション提供の拡大を図つてまいりました。

当第1四半期連結累計期間におけるカテゴリー毎の経営成績は次のとおりであります。

#### ①DXソリューションカテゴリー

当第1四半期連結累計期間の売上高は、592,900千円（前年同四半期比13.1%増）となりました。

子会社の本格稼働や前連結会計年度第2四半期よりグループインした子会社の寄与により、新規取引先からの受注が増加しました。

#### ②半導体ソリューションカテゴリー

当第1四半期連結累計期間の売上高は、376,481千円（前年同四半期比36.7%増）となりました。

半導体市場の復調を背景に新規開発案件の受注が増えており、前連結会計年度第2四半期より継続している大規模開発案件も寄与し、大幅な増加となりました。

#### ③AIソリューションカテゴリー

当第1四半期連結累計期間の売上高は、98,138千円（前年同四半期比19.8%減）となりました。

AI、画像認識、ハードウェア制御等の高度技術を駆使したサービスや最先端技術に関わる研究開発支援サービスは計画通り推移しているものの、季節要因による一時的な受注減や研究開発活動に注力したことにより減少しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,067,521千円（前年同四半期比15.8%増）、営業利益173,945千円（前年同四半期比11.7%増）、経常利益173,643千円（前年同四半期比11.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益116,322千円（前年同四半期比13.8%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,087,724千円となり、前連結会計年度末に比べ282,091千円減少いたしました。これは主に税金の支払や自己株式の取得等により現金及び預金が299,732千円減少したことによるものであります。固定資産は330,996千円となり、前連結会計年度末に比べ37,854千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が94,520千円増加し、繰延税金資産が54,405千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は3,418,720千円となり、前連結会計年度末に比べ244,237千円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は452,338千円となり、前連結会計年度末に比べ231,253千円減少いたしました。これは主に税金の支払に伴い未払法人税等が188,369千円、未払消費税等が106,073千円減少し、未払金が40,634千円増加したことによるものであります。固定負債は69,968千円となり、前連結会計年度末に比べ3,663千円増加いたしました。これは退職給付に係る負債が3,663千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は522,307千円となり、前連結会計年度末に比べ227,590千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,896,413千円となり、前連結会計年度末に比べ16,646千円減少いたしました。これは主に自己株式125,303千円の取得に伴い減少し、その他有価証券評価差額金が61,579千円、利益剰余金が40,531千円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年11月12日の「2025年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	2,599,838	2,300,105
売掛金及び契約資産	565,081	564,857
仕掛品	3,277	15,858
未収入金	25,616	25,616
その他	176,000	181,286
流动資産合計	3,369,815	3,087,724
固定資産		
有形固定資産	14,985	15,809
無形固定資産		
のれん	86,611	84,270
その他	964	805
無形固定資産合計	87,575	85,075
投資その他の資産	190,581	230,111
固定資産合計	293,142	330,996
資産合計	3,662,958	3,418,720
<b>負債の部</b>		
流动負債		
買掛金	181,431	182,495
未払法人税等	224,096	35,727
賞与引当金	40,008	31,611
その他	238,056	202,504
流动負債合計	683,592	452,338
固定負債		
退職給付に係る負債	66,305	69,968
固定負債合計	66,305	69,968
負債合計	749,898	522,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	567,985	567,985
利益剰余金	2,339,965	2,380,496
自己株式	△72,768	△198,072
株主資本合計	2,875,181	2,790,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,878	99,457
その他の包括利益累計額合計	37,878	99,457
新株予約権		
純資産合計	2,913,059	2,896,413
負債純資産合計	3,662,958	3,418,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	921,640	1,067,521
売上原価	656,021	755,986
売上総利益	265,618	311,534
販売費及び一般管理費	109,909	137,589
営業利益	155,708	173,945
営業外収益		
受取利息	1	1
雑収入	436	44
営業外収益合計	438	46
営業外費用		
支払手数料	186	100
その他	0	247
営業外費用合計	187	348
経常利益	155,959	173,643
税金等調整前四半期純利益	155,959	173,643
法人税、住民税及び事業税	43,082	35,855
法人税等調整額	10,682	21,465
法人税等合計	53,764	57,320
四半期純利益	102,195	116,322
親会社株主に帰属する四半期純利益	102,195	116,322

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	102,195	116,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,075	61,579
その他の包括利益合計	2,075	61,579
四半期包括利益	104,270	177,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,270	177,902

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業は、システム開発及びその関連サービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式90,200株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が125,303千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が198,072千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,011千円	1,123千円
のれんの償却額	—	2,340